本橋　永至
MOTOHASHI Eiji

■　専門分野

経営システム科学分野・マーケティング・サイエンス、ビジネス・データサイエンス

■　指導可能な研究テーマ

マーケティングにおける定量研究、ビジネスデータを用いたデータサイエンス研究

■　過去に指導した学生の修士論文題目

【2024 年度】

Prediction and Interpretation of Vacancy Duration in Rental Properties Using Geographic Data（国際学会の IEEE International Workshop on Data Mining for Service にて査読付きプロシーディングとして採択）

ネットワーク外部性と同調効果がイノベーション受容に与える影響

ユーザー生成コンテンツを活用したミーム・マーケティングの有効性に関する研究

【2023 年度】

インフルエンサー広告におけるスポンサーシップ開示が消費者の反応に与える影響

小売店舗における技術ベースサービスが顧客経験及び顧客ロイヤルティに及ぼす影響

【2020 年度】

バーチャル・コミュニティにおけるレビューの信憑性へ貢献できる要素

【2015 年度】

Attributes Affecting Tourist Satisfaction and Behavioral Intension in Homestay

■　修士論文作成のための必読文献リスト

学生の研究テーマ及びバックグラウンドによって異なる

■　修士論文作成に向けた履修推奨科目

マーケティング特論

社会データサイエンス特論

マーケティング・サイエンス（学部教育科目）

統計学基礎（全学教育科目）　※学部レベルの統計学の知識が不十分な場合

統計データ分析（全学教育科目）

■　博士課程後期での研究指導実績

【過去に指導した学生の博士論文題目（学位取得年月）】

A Comparative Analysis of Topic Models within a Product Class: Insights from User generated Content from Reddit on Gaming Hardware (ongoing)

コンピュータービジョンと機械学習の統合によるモバイル広告効果の要因分析手法（2022 年 3 月）

■　その他

本研究室では、定量的アプローチによる研究を行うため、入学時に学部レベルの統計データ分析の知識とスキルを有していることを前提に指導します。また、実践性を重視した研究指導を行うため、マーケティングを中心としたビジネスにおける実データの分析に関心のある学生を歓迎します。本研究室は、先進実践学環の学生も受け入れています。学部時代、統計学や情報学などを専攻した方は、先進実践学環への入学もご検討ください。